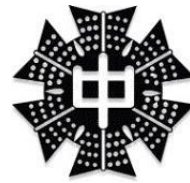


檜中だより



令和6年度 第11号
令和7年 3月4日発行
檜原学園檜原中学校

《 ありがとう 》

校長 中村 祐子

令和6年度の最終月を迎えました。3月の異称である「弥生」。語源は、木草弥生月（きくさいやおいづき）が変化したものだそうです。「弥」は「ますます」とか「いよいよ」という意味があり、「木や草がますます生い茂る月」となります。暖かさが日に日に増してきて、春を迎える喜びを感じられる月です。そして、檜原中にとって3月は、【学習発表会】がある月です。3月8日（土）に開催される学習発表会。今年のスローガンは「繋（つなく）」です。舞台発表では、各学年がこの一年間取り組んできた探究学習の成果が発表されます。また、英語科や音楽科の発表もあります。それぞれの心と心が合わさってどんな素敵な発表になるのか、先輩から後輩へどんな心がつながれるのかを楽しみにしています。学習発表会が終わると、卒業式、修了式と、今年度を締めくくる行事が次々にやってきます。

「縁」あって、同じ時代に生まれ、檜原中学校に通っている皆さん。この出会いは、「奇跡」です。この「奇跡」に感謝するには、「ありがとう」を何度言っても足りません。「ありがとう」は、「有り難し」が変化したもので、「存在するのが難しい」「めったにない」という意味です。「これは、めったにないことだ」と、心の底から喜び、尊ぶ言葉が、「ありがとう」なのです。また、「ありがとう」という感謝の気持ちをもつことで、脳内からは、幸せホルモンと呼ばれる【セロトニン】、集中力・意欲アップや幸福物質とも呼ばれる【ドーパミン】、絆ホルモンと呼ばれる【オキシトシン】、免疫力アップなど脳内麻薬とも言われる【エンドロフィン】が分泌されると言われています。

3月のかけがえのない日々を、これまで自分に関わってくれた人に「ありがとう」を伝える気持ちで過ごしてみましよう。そして、春、4月を最高の気持ちで迎えましよう。

最後に私の好きな百人一首を紹介します。

第35番



人はいさ 心もしらず ふるさとは
花ぞ昔の 香ににほひける

紀貫之

〈現代語訳〉 さあ、どうでしょうか、私のことをご存じなくそのようにおっしゃるけれど、この宿の、梅の花は私の心をよく知っていてくれて、変わらぬ香りで私を迎えてくれています。



3月

の予定

SC 来校日 6日、13日

3日（月）朝礼、都立一次発表
5日（水）食育（1年）、職員会議
6日（木）食育（2年）、放学習発表会リハーサル
7日（金）食育（3年）、⑤⑥学習発表会前日準備
8日（土）学習発表会、3h授業、保護者会（全学年）（1. 2年）
10日（月）振替休業日
11日（火）⑥学習発表会片付け、学校運営連絡協議会、スポフェス
14日（木）⑥三送会
17日（月）①②卒業式予行、4h授業、職員会議
18日（火）①卒業式前日準備、4h授業
19日（水）卒業式
20日（木）春分の日
21日（金）職員会議
24日（月）給食終、小学校卒業式、④美化活動、4h授業、職員会議
25日（火）修了式・離任式、2h授業、職員会議、学園全体会
26日（水）春季休業日始



4月

の予定

（変更の可能性あります）

6日（日）春季休業日終
7日（月）始業式、3h授業、職員会議、小学校入学式
8日（火）入学式、3h授業
9日（水）給食開始、身体計測、4h授業、職員会議
10日（木）耳鼻科検診、尿検査一次、学園全体会
11日（金）新入生歓迎会、避難訓練
14日（月）朝礼
16日（水）校内研修会
15日（火）全国学力調査「理科」「質問紙調査」（3年）、専門委員会
17日（木）全国学力調査「国語」「数学」（3年）
18日（金）交通安全教室
22日（火）村学力調査（全学年）
23日（水）専門委員会
25日（金）保護者会（全学年）、進路学習会、授業参観日、5h授業
29日（火）昭和の日
30日（水）校内研修会



令和6年度の振り返り ～各分掌・各学年より～

教務部〔教務主任 野呂 涼太 主任教諭〕

今年度も、各教育活動へのご理解・ご協力、誠にありがとうございました。7名の新生を迎え、スタートした1年も残すところ数日となりました。3年生は卒業式へ向け練習を開始させていく予定です。今年度は、各教科の授業で、振り返り活動に力を入れ、授業改善を繰り返し、指導や評価へつなげていきました。また、各学校行事についても、生徒の主体的な姿が見られるよう工夫を凝らして実施してまいりました。来年度の大まかな予定は、3学期末保護者会にて、配布させていただく資料をご確認ください。来年度も引き続きよろしくお願いいたします。



生活指導部〔生活指導主任 中村 哲也 主幹教諭〕

今年度も生活指導部の活動にご理解・ご協力いただきありがとうございました。コロナ禍の影響も少なくなり、生徒の生活も以前のものに戻りつつあります。ここ数年で新たに始まった生命の安全教育、がん教育講演会、SOSの出し方に関する教育、歯科講演会。どれも生徒がこれからの生活でなくてはならない活動となっていると感じます。来年度も内容を生徒に合わせてブラッシュアップさせていただきますので、ぜひご家庭でお子様に様子や感想を聞いてみてください。今年度も残りわずかですが、変わらずのご理解・ご協力をお願いいたします。



進路指導部〔進路指導主任 豊留 匡博 主幹教諭〕

教師は年々、歳を重ねていくばかりですが、生徒たちはいつの時代も変わらず中学生です。毎年受験を迎え、喜びや苦難を共有できることにやりがいを感じることができます。中学生として新たな生活をスタートさせた生徒たちにとって、将来は未知のものでした。それが、中学校を卒業する頃には将来を明るく照らす路となってはっきりと見えています。次年度以降も、全校生徒一人一人に寄り添った進路指導を全職員で一丸となって行い、できる限りの情報を発信して参ります。今後とも本校の進路指導に、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第1学年〔担任 林田 武久 教諭〕

緊張した顔で迎えた入学式から、あっという間に1年が経ちました。初めての中学校生活で不安もあったと思いますが、全員で協力しながら明るく元気に過ごすことができました。学級目標に掲げた「七転八起」のとおり、新しい活動で大変だと感じることもあったと思いますが、その都度支え合いながら乗り越え、見違えるように成長しました。春の訪れとともに、次は2年生になります。後輩ができて、先輩としての自覚も求められるようになります。この1年間を支えてくれた友達や家族に感謝しながら、これまでの経験を生かし、さらに成長していきます。1年間ありがとうございました。



第2学年〔学年主任 鈴木 恵理 主任教諭〕

先輩であり後輩でもあるという立場になり、最も成長を感じた1年になりました。学校の中心的存在として活躍するうちに、幼さや甘えが少しずつ頼もしさに変化していき、檜原中学校を背負っていける大きな自信も身に付けることができました。学年の雰囲気は「十人十色」と自負するように、それぞれの得意な所を認め合い、個々が輝けるクラスです。これから学園の最高学年として、どのように全体をまとめてくれるのか、期待しかありません。みなさんも応援をよろしくお願いいたします！



第3学年〔担任 吉井 勇登 教諭〕

春、檜原学園運動会「巻き起こせ檜原旋風」というスローガンを掲げ、檜原学園の顔として全校児童生徒を束ね、記憶に残る運動会を作り上げました。夏、部活動の引退。継続することの大切さと難しさを学びました。秋、修学旅行。たくさん食べてたくさん笑って、思い出深い宿泊行事になりました。そして冬、進路選択。4月からの自分の生活について真剣に考え、勉強に励みました。「六次元の可能性」という学級目標を十分に達成する、全員が個性豊かに光り輝いた1年になりました！保護者・地域の皆様、1年間温かく見守っていただきありがとうございました。



檜原中学校のホームページアドレス <https://rlco.jp/hinoharachuugakkou/>

今年度より月行事予定表（家庭配布用）は、前月の月末に配付いたします。地域等の方におかれましてはHPをご覧ください。